

『公園から始める街づくり』

現在、私の住んでいる福岡市城南区には約12万人もの人が住んでいるといわれており、福岡大学周辺にもたくさんの方が住んでいます。しかし福岡大学周辺というのは遊ぶところがほとんどありません。そこで私は公園に目を付けました。福岡大学周辺には、公園はたくさんあるのに誰も使っていないような公園が多く、たまに公園でサッカー等をして遊んでいたらすぐに注意をされてしまうといった状況です。それでは、何のために公園があるのかが分かりません。使われない、もしくは、使えないならどうにかして街のためになるようにしたらどうでしょうか？そこで公園を改良した場合と撤去した場合について考えてみました。

まず改良した場合から考えます。私の知っている公園の多くは、道行く人の人目が気になって快適なスペースとは言えません。適度な高さの街路樹で人目や交通量の多いところを囲い、周りの目を気にせずゆっくり過ごせるような空間にします。そして雨宿りもできない公園がものすごくたくさんあります。最近のベンチは景観としては素晴らしいのですが、雨や日差しを避ける面に関しては難しい面があります。夏は日差しを避けたいけれども、冬は日差しを浴びたいといった様な季節にも対応できるように、ベンチの造りを全て同じにするのではなくて、開放的な屋根としっかり雨宿りできる屋根をバランスよく設置します。他に言うと、もっと水道を付けたリトイレを設置したりして、遊ぶ子供達またはお母さん達にも馴染み易い公園にすれば良いかと思えます。

次に撤去した場合について考えます。城南区はスポーツをする場所があまり多くありません。体育館などを利用しようと思っても、予約でいっぱいだったり、予約しようとしても一ヶ月先まで空きが無い状況がしょっちゅうです。そこで公園の遊具などを取り除いて、広い運動公園にします。もちろん、小さい運動公園などは予約制ではなく、誰でも無料で利用出来るようにします。大きい運動公園に変えたところは市や区で管理するようにします。これからますます高齢者が増えていくので、高齢者にも気軽に利用できるようにグランドゴルフ等の道具を貸し出せるようにしたり、小さい運動会も開けるようにトラックも設置したりします。福岡大学にはサークルも多く存在するので活動する場所として素晴らしい場所になると思います。

私個人の意見としてはバスケットゴールやサッカーゴールも設置してほしいです。これは元気の余っている最近の若者にはとても良いのではないのでしょうか。運動することでストレスの発散にもなるし、日光を浴びるという行為が元気の源にもなります。またスポーツを通じて知らない人とも接する機会が増え、仲良くなれる等のコミュニケーション不足の解消にもなるはずです。

また別の用途を取り入れるなら、車道に面している公園に木や花を植えて目の保養になるような美しい景観を作ります。それが城南区の目玉となれば言うことないですし、ドライブする人達がこの景観をわざわざ見に来るようになれば、有名なスポットとしても賑わうはずです。それに微力ながらもヒートアイランド現象の防止にも通じるし、桜を植えたら春だけでも利用者は多くなるのではないのでしょうか。

といった様な、様々な利用の方法があるわけです。こんなにたくさんの公園があるのに、使わないのはもったいないです。少し手を加えるだけで、多くの人を集めることができるかもしれません。

ちょっと想像してみてください・・・

もし公園で楽しく遊んでいる子供たちをみたら平和で安全な街のような気がしませんか？
もし車で走っている時に大勢の人を見かけたら活気付いてる街のように見えませんか？

私はドライブしている時に人が多いと賑やかな街に見えます。街というのは人がいて初めて輝くところだと思っています。私は自分が住んでいる街が福岡でも一目置かれている街であってほしいですし、人が集まるような街であってほしいです。